

福成会の

ちよっと素敵なお話

「所長……お時間

いただけますでしょうか」

No.4



「所長、今日の終礼にお時間いただけますでしょうか。皆で話し合ったことを伝えたいです」

と一人のスタッフから急に相談がありました。

ゆっくりと話すことができない雰囲気だったので、「大丈夫ですよ」と伝え内容は聞けませんでした…。

あまりに神妙な面持ちで話すので、嫌なことを想像しました。

「勤務がしんどかったのだろうか…」

「間違ったことを伝えてしまったのだろうか…」

そして、気が気じゃない状態で迎えた終礼。スタッフ一人ひとりの言動が気にな

ります。ただ、普段通りで笑顔もあります。「いつもどおりや。なんでやろう？」と頭の中で考えました。

いつもどおり終礼が終わり、先ほどのスタッフが「所長…話があります…」と切り出しました。静けさが伝わります。

ついに来た。なんのことだろう…。

「…娘さんの誕生、おめでとうございます！」

少し前に次女が産まれたことをスタッフ一同で祝ってくれたのです。

しばらくの放心状態のあと、不安からの安どに加え、心からの喜びが湧いてきました。

「何かと思ったやんか！ほんまありがとう！」

皆にいただいた娘の名前入りのタオル、今も家族で愛用しています。